

# 入院診療計画書

## 縦隔腫瘍

患者氏名 ( 様 ) ID ( ) ( ) 生年月日 ( )

経過	入院～手術前日	手術日		手術後1日目	2日目
		術前	術後		
月日		/ ( )		/ ( )	/ ( )
活動	特に制限はありません。	病棟内自由です。	ベッド上安静です。	初めて歩くときは看護師と一緒にいきましょう。特に問題がなければ、次からはトイレ、洗面には歩いていくことが出来ます。	特に制限はありません。
清潔	シャワー浴をして下さい。	男性の方は髭剃りをお願いします。 女性の方は、化粧、マニキュアをお取りください。 手術前に手術着に着替えます。		体を拭くお手伝いをします。 胸のチューブが抜ければシャワーが出来ます。	シャワーが出来ます。 
食事	手術前日の夕食まで食べることが出来ます。21時を過ぎたら、固形物をとることはできません。	朝6時以降は水分の摂取もできません。以後、許可が出るまで水分・食事摂取は出来ません。	許可が出るまで食事はできません。 水分は手術終了後、3時間以降であれば摂取可能です。	朝から食事をとることが出来ます。	
排泄	トイレに行けます。	特に制限はありません。	手術中に尿の管が入ってくることがあります。ベッド上排泄（便器・尿器使用）です。	尿の管が入っている場合は歩行が可能なら、尿の管を抜きます。	
注射		手術前に点滴を始めます。 		食事が十分摂れれば点滴を抜きます。	
薬	こちらで処方された薬を飲んでください。			朝から痛み止めの内服が始まります。	
処置			手術後、酸素吸入を行い、心電図モニターを付けます。手術後は、熱、脈、血圧、状態などの観察を行います。	酸素と心電図モニターを外します。 採血と胸のレントゲン写真を撮ります。 レントゲンに問題がなければ胸のチューブを抜きます。創部の観察をします。	胸のレントゲン写真を撮ります。 創部の観察をします。
患者様・ご家族への説明	入院オリエンテーション 入院診療計画書の説明 同意書の確認		胸にチューブが入っており、先端がバッグにつながっています。バッグは点滴台につながっていますので、動くときは十分注意して下さい。	手術後は、深呼吸や体の向きを変えましょう。深呼吸は手術後の肺炎の予防を、体の向きを変えることは、腸の動きを助けたり、床ずれの予防になります。また自分で動けない場合や、痛みや吐き気を感じたら、看護師にお知らせください。	レントゲンに問題なければ、回診終了後退院出来ます。 看護師より退院後の注意点をお話します。 医事課より請求書をお渡しします。

主治医

担当看護師

承諾者

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得ることがあります。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。